## [コールドシールドパテ][アサダ株式会社][SDS-065][2025/6/3][1/6]

作成日 2 0 2 5 年 5 月 2 3 日 改訂日 2 0 2 5 年 月 日

# 安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称 : コールドシールドパテ

製品コード : RT301

会社名 : アサダ株式会社

住所 : 愛知県名古屋市北区上飯田西町3-60

担当部門 : 営業本部

電話番号 : 052-911-7165 FAX番号 : 052-914-2062

メールアドレス : sales@asada.co.jp

緊急連絡電話番号 : 052-911-7165 (月曜日から金曜日の8:30~17:00)

推奨用途 : 熱遮断剤

2. 危険有害性の要約 : GHS分類非該当

危険有害性情報 : 眼、皮膚などに触れたとき、一過性の機械的刺激を生じる

ことがある。粉塵を長期にわたり多量に吸入した時、呼吸

器への影響を生じる恐れがある。

重要な徴侯及び : データなし

想定される非常事態の概要

### 3. 組成及び成分情報

成分名	アルカリアースシリケートウール
CASNo.	436083-99-7
化学式	-
官報公示整理番号 (安衛法)	314
成分及び含有量% (質量比)	企業秘密なので記載不可

成分名	カチオン化澱粉
CASNo.	56780-58-6
化学式	-
官報公示整理番号 (化審法)	-
成分及び含有量% (質量比)	企業秘密なので記載不可

成分名	水
CASNo.	7732-18-5
化学式	H20
官報公示整理番号 (化審法)	-
成分及び含有量% (質量比)	残分

### 4. 応急措置

## [コールドシールドパテ][アサダ株式会社][SDS-065][2025/6/3][2/6]

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる

こと。

皮膚に付着した場合: 水またはぬるま湯で流し落としたのち、石鹸で良く洗う。

痛みなどの症状続く場合は、医師の診察を受ける。

眼に入った場合 : 異物感がなくなるまで、流水で洗浄する。眼をこすっては

ならない。

飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄する。無理に吐かせない。

5. 火災時の措置

適切な消化剤 : 現場状況、周囲の環境に適した消火方法を行うこと。

使ってはならない消化剤 : データなし 火災時の特有の危険有害性 : 不燃性 特有の消火方法 : データなし 消火活動を行う者の特別な保護具 : データなし

及び予防措置

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。

保護具及び緊急時措置 : 作業の際には保護具を着用する。

環境に対する注意事項 : 直接、下水道や公共水域への流入をしてはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 飛散しないよう、掃除機で回収する。掃除機が使用できな

い場合は、湿潤な状態にして、掃き集めてから空容器に回

収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

取扱者のばく露防止 : データなし

技術的対策 : 粉塵が拡散するのを防止するために、屋内の取扱い作業所

には必要に応じ局所排気装置等の対策を講じる。粉塵の飛散を防止することができない場合には、防塵マスクを着用

する。

急所排気・全体換気 : データなし

安全取扱注意事項: 容器を転倒、落下、衝撃、引きずる等の粗暴な扱いをしな

い。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、粉塵、蒸気を 発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱後は、手、 顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では 飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では汚染した保護 具を持ち込まない。取扱場所には関係者以外の立ち入りを

禁止する。

接触回避等の : 皮膚、粘膜に触れたり、目に入らないよう保護具を着用す

ること。

安全取扱注意事項

衛生対策 : 作業衣などに着用した場合は、飛散しないように注意しな

## [コールドシールドパテ][アサダ株式会社][SDS-065][2025/6/3][3/6]

がらよく取除く。

: 取扱い後は、うがい及び手洗いを施行する。

保管

安全な保管条件: 直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉し

(適切な保管条件及び避けるべき保管条件) て保管する。技術的対策 : データなし混触禁止物質 : データなし

安全な容器包装材料: ポリエチレン、ポリエチレンテレフタレート

(推奨材料及び不適切材料)

## 8. ばく露防止及び保護措置

	化学名	アルカリアースシ リケートウール	カチオン化澱粉	水
	管理濃度	$3.0 \text{mg/m}^3$	-	_
管理濃度· 許容濃度	日本産業衛生学会 (20XX年度版)	定められていない	_	_
	AGCIH (TLV-TWA)	-	-	_

## 9. 物理的及び化学的性質

化学名	アルカリアースシ リケートウール	カチオン化澱粉	水
物理状態	ウール状、繊維、 ブランケット状	データなし	液体
色	白色	データなし	無色
臭い	無臭	データなし	データなし
外観	データなし	データなし	透明
融点/凝固点	データなし	データなし	0℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲	データなし	データなし	100℃
可燃性	データなし	データなし	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可 燃限界	データなし	データなし	データなし
引火点	非引火性	データなし	データなし
自然発火点	データなし	データなし	データなし
分解温度	データなし	データなし	データなし
рН	水に不溶	データなし	5.0∼7.0(25°C)
動粘性率	データなし	データなし	データなし
溶解度	水、有機溶剤に不 溶	データなし	データなし

# [コールドシールドパテ][アサダ株式会社][SDS-065][2025/6/3][4/6]

n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	データなし	データなし	メタノール , エタ ノール , アセトン および1,4-ジオキ サン:極めて溶け やすい。 ベンゼン , クロロホルムお よび四塩化炭素: 極めて溶けにく い。
蒸気圧	データなし	データなし	データなし
密度及び/又は相対密度	真比重2~3	データなし	データなし
相対ガス密度	データなし	データなし	データなし
粒子特性	平均繊維径3~6 μ m	データなし	1.00g/mol

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : 安定

化学的安定性 : 推奨保管条件下で安定

危険有害反応可能性 : 特になし

避けるべき条件: 高温、直射日光

混触危険物質 : 特になし 危険有事な分解生成物 : 特になし

## 11. 有害性情報

<u>- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</u>			
成分	アルカリアースシ リケートウール	カチオン化澱粉	水
急性毒性	データなし	データなし	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし	データなし	データなし
発がん性	データなし	データなし	データなし
生殖細胞の感作性	データなし	データなし	データなし
重篤な目の損傷/刺激性	データなし	データなし	データなし
皮膚の腐食/刺激性	非刺激性 ただし、皮膚についた場合にはかる、紅斑を生じることがで慢性のではなるが とせずることはないとはないにはない。	データなし	データなし
皮膚の感作性	データなし	データなし	データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	粉維のたるをえか排め考をがでりと生らし出、さ恐られていて入でいるとすが、これれているをなれれるしず低いるをなれれれている。	データなし	データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく 露)	データなし	データなし	データなし
生殖毒性	データなし	データなし	データなし
標的臟器	データなし	データなし	データなし
侵入/ばく露経路	データなし	データなし	データなし
吸い込み 急性(即時性)	データなし	データなし	データなし
吸い込み 慢性(遅発性)	データなし	データなし	データなし
皮膚 急性 (即時性)	データなし	データなし	データなし
皮膚 慢性 (遅発性)	データなし	データなし	データなし
眼 急性 (即時性)	データなし	データなし	データなし
目 慢性(遅発性)	データなし	データなし	データなし
飲み込み 急性(即時性)	データなし	データなし	データなし
飲み込み 慢性(遅発性)	データなし	データなし	データなし

#### 12. 環境影響情報

生態毒性: データなし残留性・分解性: データなし生態蓄積性: データなし土壌中の移動性: データなしオゾン層への有害性: データなし他の有害影響: データなし

### 13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄する場合は、周辺環境に粉塵が飛散しないように、最

低0.05mmの厚みを持ったプラスチック袋に入れること。破れる恐れがある場合は、0.15mmの厚みを持ったプラスチッ

ク袋に入れること。その地域の廃棄規則に従うこと。

汚染容器及び包装 : 廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規則に則る必要があ

る。

#### 14. 輸送上の注意

輸送又は輸送手段に関する : 危険性はないが、輸送中に包装の破損などにより、飛散し

特別の安全対策 ないように注意する。

#### 15. 適用法令

労働安全衛生法 : 表示・通知対象物(人造鉱物繊維)

### 16. その他の情報

使用前のアルカリアースシリケートウール中には遊離けい酸は存在しないが、1000℃以上に加熱された時には、繊維の結晶化が進行し、一部が遊離けい酸の一種であるクリストバライトに徐々に変化を起こす。 遊離けい酸はじん肺症を生じる作用が強い為、窯炉の補修、解体等においては、この粉塵を吸入することがないよう注意する必要がある。なお、管理濃度は次の式で算出される。

# [コールドシールドパテ][アサダ株式会社][SDS-065][2025/6/3][6/6]

管理濃度 (mg/m3) = 3.0/(1.19Q+1) Q:遊離けい酸含有率 (%)

記載内容は、現時点で入手した情報に基いて作成していますが、記載データや評価に関してはいかなる保証をなすものではありません。

注意事項は、通常の取扱いを対象としたもので、特別な取扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、取扱い願います。